

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社ゲームカード・ジョイコホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 6249 URL http://www.gamecard-joyco.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 石橋 保彦  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長(氏名) 堀 幹千代 (TEL) 03-5214-4777  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,190	△12.7	2,372	△23.7	2,445	△21.2	1,334	△30.6
25年3月期第3四半期	31,137	△6.1	3,108	△20.2	3,103	△21.1	1,922	△55.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,359百万円(△27.8%) 25年3月期第3四半期 1,882百万円(△56.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	93.53	—
25年3月期第3四半期	134.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	65,269	42,301	64.8
25年3月期	65,510	41,798	63.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 42,301百万円 25年3月期 41,798百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
26年3月期	—	30.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,600	△17.6	430	△83.9	400	△85.1	170	△89.4	11.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	14,263,000株	25年3月期	14,263,000株
26年3月期3Q	121株	25年3月期	121株
26年3月期3Q	14,262,879株	25年3月期3Q	14,262,883株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、政府・日銀の経済・金融政策による円安・株高が継続し企業収益の改善が進んでおり、回復基調で推移しております。その一方で、海外、とりわけ新興国の景気の下振れ懸念や今春の消費税増税による消費マインドへの影響等、先行きに対する不透明感は払拭されていません。

当社グループが事業を展開しております遊技業界においては、娯楽の多様化による若者の遊技人口減少、低玉貸し営業の定着による4円パチンコの不振等があり、パチンコホールの経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

この様な状況の中パチンコホールは、投資全般としては慎重な姿勢が見られますが、収益力・集客力の向上に繋がる投資に対しては高いニーズが見受けられます。利便性が高く、コスト低減化に寄与し、パチンコホールの収益力向上につながる「各台計数システム」は、比較的堅調に伸びているものの、新規に出店する店舗数が減少していることから、限られた案件の中で、競合各社による競争は一層熾烈なものになっております。

当社グループでは、昨年末に日本ゲームカード株式会社が、プラズマクラスターのイオン濃度を向上させる空気清浄機「P C I (プラズマクラスターイオン) ユニットⅡ」を、さらに主力商品であるパチンコ用各台計数機能付カードユニット「B∞L E X (ビーレックス)」に5インチ液晶を搭載した新機種「B∞L E X - E (ビーレックスイー)」を市場投入いたしました。これらの新商品の投入と既存の「B∞L E X (ビーレックス)」及び各台計数機能対応メダル貸機「B∞L E X MC α (ビーレックス エムシー アルファ)」の販売が比較的堅調であったことにより、業績は概ね当初の計画通りに推移いたしました。一方、前年同四半期比では、加盟店舗数・機器販売台数の減少、価格競争の激化による販売単価の減少により、売上高、利益とも前年同四半期を下回る結果となりました。

以上のことから、当第3四半期連結累計期間における売上高は27,190百万円（前年同四半期比12.7%減）、営業利益は2,372百万円（同23.7%減）、経常利益は2,445百万円（同21.2%減）、四半期純利益は1,334百万円（同30.6%減）となりました。

販売品目別の業績概況は、次のとおりであります。

機器売上高は、15,295百万円（前年同四半期比15.1%減）となりました。

カード収入高は、3,700百万円（同13.4%減）となりました。

システム使用料収入は、7,863百万円（同7.5%減）となりました。

その他の収入は、330百万円（同3.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は65,269百万円となり、前連結会計年度末と比較し240百万円減少いたしました。

これは主に、受取手形及び売掛金が1,653百万円、有価証券が9,480百万円、発行保証金信託が1,525百万円増加した一方で、現金及び預金が5,594百万円、商品及び製品が950百万円、有形固定資産が367百万円、無形固定資産が698百万円、投資その他の資産のその他（主に投資有価証券）が5,228百万円減少したことによるものであります。

(負債)

負債合計は22,967百万円となり、前連結会計年度末と比較し744百万円減少いたしました。

これは主に、支払手形及び買掛金が1,024百万円増加した一方で、未払法人税等が586百万円、流動負債のその他（主に未払金）が311百万円、リース債務が634百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は42,301百万円となり、前連結会計年度末と比較し503百万円増加いたしました。

主な増加要因は、利益剰余金478百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における営業利益、経常利益及び四半期純利益が、通期の連結業績予想における営業利益、経常利益及び当期純利益をそれぞれ上回る結果となっておりますが、これは研究開発費が、主に第4四半期に発生する予定であるためであります。平成25年5月10日付「平成25年3月期決算短信」にて公表いたしました連結業績予想につきましては、現時点において変更しておりません。今後、修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,732	11,137
受取手形及び売掛金	4,462	6,115
営業未収入金	1,381	1,341
リース投資資産	8,025	7,907
有価証券	9,999	19,480
発行保証金信託	5,246	6,772
商品及び製品	3,669	2,719
原材料及び貯蔵品	851	833
その他	1,215	1,287
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	51,567	57,582
固定資産		
有形固定資産	2,120	1,752
無形固定資産		
のれん	1,646	1,352
その他	1,862	1,458
無形固定資産合計	3,509	2,810
投資その他の資産		
その他	8,655	3,427
貸倒引当金	△342	△304
投資その他の資産合計	8,313	3,123
固定資産合計	13,942	7,687
資産合計	65,510	65,269
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,675	4,700
営業未払金	23	19
未払法人税等	1,026	440
引当金	293	148
カード未精算勘定	2,770	2,710
その他	5,394	5,082
流動負債合計	13,183	13,101
固定負債		
引当金	440	494
リース債務	6,804	6,169
その他	3,284	3,201
固定負債合計	10,528	9,865
負債合計	23,712	22,967

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	5,122	5,122
利益剰余金	31,099	31,577
自己株式	△0	△0
株主資本合計	41,721	42,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76	101
その他の包括利益累計額合計	76	101
純資産合計	41,798	42,301
負債純資産合計	65,510	65,269



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	31,137	27,190
売上原価	21,532	18,636
売上総利益	9,604	8,554
販売費及び一般管理費	6,496	6,182
営業利益	3,108	2,372
営業外収益		
受取利息	40	35
受取配当金	15	15
貸倒引当金戻入額	23	37
その他	51	85
営業外収益合計	130	173
営業外費用		
支払利息	72	52
支払保証料	37	35
その他	25	11
営業外費用合計	135	100
経常利益	3,103	2,445
特別損失		
設備使用契約解約損	—	233
その他	4	4
特別損失合計	4	237
税金等調整前四半期純利益	3,098	2,207
法人税等	1,175	873
少数株主損益調整前四半期純利益	1,922	1,334
四半期純利益	1,922	1,334

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,922	1,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40	25
その他の包括利益合計	△40	25
四半期包括利益	1,882	1,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,882	1,359

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。